

介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開 (見える化要件)

当法人における処遇改善に関する具体的な取り組み（賃金以外）を以下の通り公表いたします。

	職場環境要件項目	当法人としての取組
資質 の向 上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援を行っている（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）
	その他	資格取得時の受験料・交通費を事業主負担する。受験日を業務扱いで出張扱いとする支援を行っている。
労働 環 境・ 処遇 の改 善	ICT活用（ケア内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化	複数台のパソコンやタブレット端末を導入し、専用のアプリケーションを使用し、各種記録や申し送りなどを共有することにより、業務の効率化を図っている。
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	仕事と子育ての両立を促し、育児休業やシフト上の配慮、育児休業取得の実績が複数ある。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	申し送りのアプリの共有化だけでなく、随時ミーティングを行い、業務内容やケア内容の改善を図っている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	各種事故対応マニュアルを整備し、対応方法や責任の所在を明確にしている。
その 他	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励している
	職員の増員による業務負担の軽減	積極的に職員の採用を進め、国の配置基準以上の職員配置をしている。